

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 26 年度 第 2 回理事会議事録

日 時：平成 26 年 5 月 21 日（水）19 時 00 分～21 時 30 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田、千葉、小松、宮崎、高城、中西、鈴木、原田、三橋、工藤、土橋、蝶名林、佐藤、杉岡、小山、松村、多田、大野、星野、東海林監事、遠藤監事

1. 理事行動報告

4 月 17 日（木）地域保健共催部会	佐藤、多田、松村、原田
4 月 21 日（月）学術部会	高城、中西、蝶名林、大野
4 月 23 日（水）学会長選出委員会	原田、工藤、中西、大野
5 月 7 日（水）都臨技監理会議	下田、千葉、小松、宮崎、高城、中西、原田、鈴木、工藤、小山、多田、三橋
5 月 9 日（金）組織部会	多田、蝶名林、原田、千葉
5 月 12 日（水）会計部会	鈴木、土橋

2. 報告事項

- （1）平成 26 年度第 1 回理事会および平成 26 年度第 1 回監理会議の議事録について何かあればメーリングリストで修正連絡する。⇒一部修正あり訂正版は メール配信
- （2）各部局・委員会からの報告 各報告書参照

【報告事項】

○支部

- ・審議事項として役職の変更をあげたが、これは審議事項ではない。新幹事の承認について審議をお願いする。

○地域保健共催部

- ・検査と健康展 2014 の開催場所についてタワーホール船堀の展示室が 11 月 23 日に空きがあることを確認済み。開催可能か検討する。新宿西口広場は、今年度は空きがない。看護協会が東京都を介して借りているので、急ぎ確認する。

○学会運営部

- ・第 10 回東京都医学検査学会について HP に演題募集案内を掲載した。
- ・次年度の学会長について推薦委員会より報告があった。審議をお願いする。

○庶務部

- ・賛助会員リスト&会費入金状況リストを提示する。今年度未入金（白抜き）H25 年度より未入金（紫）会員への声掛けに協力をお願いする。
- ・看護フェスタについては、日程が日臨技の学会と重なってしまったが、無事終了した。今年度より臨海メディカルは骨密度測定器のみの貸し出しは中止。会社専属の技師派遣なら可能だが人件費分高くなり予算超過する。

○編集委員会

- ・5 月号は無事発送完了。日本興業社と 1 年間の規約を結んだ。8 月号には総会で承認された役員及び監事の名簿を掲載するので、総会終了後速やかに役職を決定して 7 月初めには原稿にしてほしい。

○データ標準化・精度管理調査・検査室認証委員会

- ・委員の選考基準についての検討を行っている。

○役員選出委員会

- ・3 月末にて H25 年度の任務は終了のため本日の理事会は欠席。

3. 審議事項

○支部

- ・2 名の新幹事について 4 月 1 日に遡っての承認とする。

○地域保健共催部

- ・常任委員 1 名について、幹事の入れ替わりがあり、経験のある方にもう一期常任委員をお願いしたい。

⇒4月1日に遡っての承認とする。

○庶務部

・新入会 64 名（うち都のみ 15 名）が提示された。都臨技のみの会員は日臨技のシステムから名簿を出力している関係で会員分類が空欄であるが「正会員」である。審議の結果、承認された。

○学会運営部

・第 11 回東京都医学検査学会学会長について、東京医科大学八王子医療センター小山正晴氏（現西支部支部長）が推薦され、審議の結果、承認された。

○事務局より

1) 個人情報保護管理規程（案）の再提案

・副会長の役職については規程上ないので、役職を記載せず、個人情報を管理する事務を総括する「個人情報管理者」とそれを補佐する「個人情報取り扱い責任者」とした。その他、文体等指摘事項を訂正した。

⇒ 承認された。また「個人情報管理者」「個人情報管理者」とは事務局系副会長、「個人情報取り扱い責任者」は庶務部長（事務局次長）とする。

○その他

1) 役員選出規程について

・役員選出委員会より「役員選出規程」が提示されている。役員選出については初めての取り決め「案」で、役選委員会の色々な提案が盛り込まれている。

・「第 2 条 理事および監事は代議員会での互選によって選出される」とあり、代議員から理事および監事を選ぶことになる。代議員は理事からは選出できないので、毎回理事が総入れ替えになる。もしくは代議員に任期選出されるために途中で理事を辞職することになる。この場合理事会業務に支障が出ると予想される。

・被選挙権については記載がなく、こちらで提案しなければならない。

・上述の通り、システムの定款と一致しない部分があり、また、第 4 条から 6 条は、選挙管理委員会についての記述である。既存の代議員選出規程、役員選出委員会規程、選挙管理規程、定款との整合性を取る必要あり。

⇒定款等既存の規程の内容を確認する。継続審議とする。

2) 表彰選考委員会規程について

・第 2 条 (1) 推薦基準とは、表彰されたもしくは推薦された経験のある人等表彰に精通した人

・(2) 「支部役員会」は現在ないので「幹事会」に修正

・支部幹事から各 1 名、理事会から 2 名、その他 4 名、計 10 名構成とする。

⇒微修正し、他の規程との整合性をとる。

3) その他の委員会の構成について

・データ標準化委員会では、委員の選考基準の検討を行っている。規程も合わせて検討中

・STI 委員会は各支部から 3 名、計 12 名体制

・学会運営委員会：支部幹事から+理事

・フォーラム委員会：各支部より 2 名+基幹施設

・監理会議で人数等を検討した提案を送付するのでこれをたたき台にして継続審議、次回の理事会にあげる。

4) 超音波スクリーニング研修講演会 2014 有明 後援、および HP への掲載依頼

・後援については承認

・HP への開催プログラム掲載は「否」、超音波スクリーニングネットワークとリンクすることで承認

5) 17th 脳神経外科学会 後援依頼

⇒昇任

6) 賛助会員申請

・賛助会員ではないオムロンコーリンから、ホームページへのセミナー掲載依頼があり、これに伴い賛助会員の申請がされた。⇒賛助会員およびホームページへの掲載について承認

・ヤマサ醤油 ⇒ 承認

・エッペンドルフ（資料なし）臨床化学班の研修会がらみで申請 ⇒承認

4. その他

○第 8 回 1 都 2 県臨床化学検査研究班合同研修会について（当日資料 p 13）

今回は千葉が主催、東京都は共催。共催名義について承認

○日臨技生涯教育推進研修会助成金について(当日資料 p14)

日臨技より2つの助成方式から1つを選択するよう連絡あり。4月に遡っての適用で年度内の途中変更はできない。

①昨年同様、支出実費のみの助成、②2万+参加人数×500円(最高5万)×最大20研修

5月19日の学術委員会で審議し、支出の実費を助成してもらう①の選択を希望

⇒承認

会場や講師料が高い研修を選択して、10研究班×2研修目安で申請するよう各担当へ連絡する。

○検体測定室の精度管理について

外部精度管理について、日本医師会は「診療の用に供しないものは受けられない」と断った。日臨技での立ち位置を専門委員会で検討。技術的に血糖とHbA1cの全血測定について可能かどうか、都臨技としても別のカテゴリーを作って行うかどうか、将来の構想を見据えての検討が必要

○役員役職について

総会終了後速やかに決定しなければならない。監事招集により総会終了後、臨時理事会を開催して行う。

会場等の詳細は後日連絡

○日臨技総会：5月24日(土)開催

未提出者が非常に多い。委任状等の提出にご協力をお願いします。

平成26年5月21日(水)

公益社団法人東京都臨床検査技師会

議長

(下田)

下田 勝二 

監事

(東海林)

東海林 治三郎 

監事

(遠藤)

遠藤 盛人 